

## これからの電子書籍と電子図書館

書籍はグーテンベルグ革命で大量に印刷され、社会を大きく進歩させたが、今日ネットの発展とそれに乗って流布する電子書籍の時代となりつつあり、新たな革命がおこっている。電子書籍は紙の書籍と違いマルチメディアの媒体であり、ネットを通じて対話ができるといった読書機能も持ちうる。

こういった電子書籍を対象とする電子図書館は書籍をいろんな単位に分解し、他の書籍の関係する部分とリンク付けしたりすることによって電子図書館は知識のネットワークを構成し、事実検索ができるなど、これまでの図書館とは質の違った高度の能力を持つことができる。国立国会図書館の現状を紹介しながら、これからの可能性について論じる。

### 長尾真 略歴

- 1959年 京都大学電子工学科卒
  - 1973年 京都大学教授
  - 1997年 京都大学総長
  - 2004年 情報通信研究機構初代理事長
  - 2007年 国立国会図書館長
  - 2012年 同上退任
- 文化功労者